

情報モラルの十七条



第一 条 ネット社会でも、生活でも、
他の人とのかかわりを大切にしよう。

な考え方
第 二 条 じょうじゅうに
発信は受け手の気持ちを考えて、
他の人とのかかわりを大切に
王 垣 せいかく
（イニシアチブ）

まつこら
じょうほう
せきこん
正確記

自分が発信する情報には責任を持つ。

パスワードは人に教えない、たずねない。

リ ようじかんき チエーンメールは受け取つても、送らない。

ネットの利用時間決めよう。
使い過ぎないよう気をつけよう。

ネット利用のルールを家族で話し合い

決まつたことを守る

他人の情報を利用するときは
だれの情報かをきちんと書く。

(必要なら許
ちよさくぶつ
作物は、勝手に貢げよ。
かつて

著作物は勝手に「ヒー」しない
見知らぬ人からの添付ファイルは開かない。
てんぶ
ひら

大人のページや危険なページに近づかない。

言ひ争いや悪口に巻きこまれたら、
あらそ
わるくち
ま
けいじばん
その觸不反こほ

ネットで知り合った人に、
その指示

ナビもだけで会話はかない。

子どもだけで、ものを買つたり、売つたりしない。

三元に巻きこむばかり、一人で悩んで、
先生や家人の人に相談す
そ う だん

受けとった情報だけを信じて判断するのはやめよう。おかしいと思つたら別の方
法で確かめる。



じょうほう
情報を
たし
確かめる

危ないことには近づかない

人が作った ものを大切に

日ごろから守ること

大切な考え方